

2013年3月期 第3四半期決算
補足説明資料
(決算の概要 および 下期業績見通し)

2013年1月31日

JFE商事 株式会社

2013年3月期第3四半期決算 概要について



2012年4月1日付けで、当社は、当社を存続会社として
JFE商事ホールディングス(株)を吸収合併致しました。

そのため、本資料における前年同期および前期末の実績につきましては、
JFE商事ホールディングス(株)の数値を記載しております。

1. 2013年3月期第3四半期連結決算のポイント
2. 連結損益計算書
3. 連結貸借対照表(要約)
4. 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)
5. セグメント情報
6. 2013年3月期下期連結業績予想
7. 〈参考〉売上高・経常利益推移(連結)

1. 2013年3月期 第3四半期連結決算のポイント

売上高は、鉄鋼主原料価格及び鋼材価格の下落を受け、売上が伸び悩んだことなどにより前年同期比で2,544億円減収の1兆3,455億円。

経常利益は、近隣諸国ミルの供給過剰の影響を受けた市況の軟化等により、前年同期比48億円減益の113億円。

四半期純利益は、経常利益48億円の減益および、有価証券の売却による特別損失等により、前年同期比56億円減益の53億円。

2. 連結損益計算書

(億円)

	上期	第3Q	四半期累計	前年同期	増減(累計-前年同期)	
	(4-9月)	(10-12月)	(4-12月)			増減率
売上高	9,583	3,872	13,455	15,999	2,544	16%
売上総利益	322	153	475	524	49	9%
(利益率)	(3.4%)	(4.0%)	(3.5%)	(3.3%)	(0.2%)	
販管費	243	116	359	371	12	3%
営業利益	79	37	116	153	37	24%
営業外損益	4	1	3	8	11	
経常利益	75	38	113	161	48	30%
特別損益	-	14	14	-	14	
税引前 四半期純利益	75	24	99	161	62	39%
四半期純利益	42	11	53	109	56	51%

売上高・売上総利益

JFE商事(単独)	2,435	30
・鉄鋼	1,173	22
・原材料・資機材	1,274	6
・不動産 他	+12	2
分社3社	120	7
国内子会社	151	2
海外子会社	72	13
連結修正	+253	3
分割2社(連結)	19	+6

販売費及び一般管理費

販売費の減 他

営業外損益

株式評価損 他

特別損益

投資有価証券売却損 他

3. 連結貸借対照表(要約)

(億円)

	当四半期末 (12月末)	前年度末	増減
総資産	5,185	5,765	580
純資産	1,266	1,237	29
有利子負債	956	1,351	395
有利子負債倍率 (DER)	0.79倍	1.14倍	0.35倍
(ネットDER)	0.57倍	0.90倍	0.33倍
自己資本比率	23.5%	20.6%	2.9%

有利子負債倍率(DER)

= 有利子負債 ÷ (純資産 - 少数株主持分)

自己資本比率

= (純資産 - 少数株主持分) ÷ 総資産

有利子負債倍率(ネットDER)

= 有利子負債から現預金を控除して算出

総資産

前期末比580億円減の5,185億円。

現預金	18
売上債権	547
棚卸資産	63 他

純資産

《 29億円増の内訳 》

~増加~	四半期純利益	+53億円
	為替他	+5億円
~減少~	評価・換算差額	5億円
	支払配当	23億円
	少数株主持分	1億円

有利子負債

前期末比 395億円減の956億円。

4. 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(億億円)

	四半期累計 (4-12月)
営業活動によるCF	455
投資活動によるCF	49
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	406
財務活動によるCF	424
現金同等物の換算差額	0
現金及び現金同等物の増減	18
現金及び現金同等物(期首)	280
現金及び現金同等物(期末)	262

営業活動によるCF

税引前利益	+	99
減価償却	+	35
営業立替の増	+	368
在庫の減	+	60
法人税等の 支払及び未収入金増等		116 他

投資活動によるCF

有形固定資産の取得	32
無形固定資産の取得	8
貸付による支出	12 他

財務活動によるCF

借入金等の増減	398
配当金の支払	23 他

5. セグメント情報 (鉄鋼および鉄鋼周辺)

(億円)

	売上高			経常利益		
	四半期累計 (4-12月)	前年同期	増減	四半期累計 (4-12月)	前年同期	増減
鉄鋼及び 鉄鋼周辺	13,195	15,719	2,524	106	160	54

【経常利益の減 54億円の主な内訳】～鉄鋼及び鉄鋼周辺～

JFE商事 28

・国内鉄鋼 : 数量 194千ト、単価 13.1千円/ト

・鉄鋼貿易 : 数量 +181千ト、単価 US\$157/ト US\$平均レート 79.44円/US\$ 79.87円/US\$

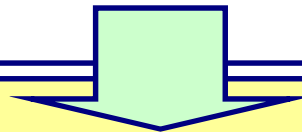
グループ会社 24

・国内子会社: 2

・海外子会社: 25

・持分法適用会社 +3

連結修正 2



近隣国ミルの供給過剰等に起因する市況の軟化などの影響を受けたことや、海外子会社の収益が低調であったことなどにより経常利益は前年同期比54億円の減益。

5. セグメント情報 (鉄鋼以外)



(億円)

セグメント	売上高			経常利益			主な内訳
	当四半期	前年同期	増減	当四半期	前年同期	増減	
食 品	177	192	15	6	5	1	韓国産第3のビールの販売や中東川商フーズ社の販売が堅調に推移し経常利益は前年同期比並みに推移。
エレクトロニクス	84	86	2	2	2	0	電子デバイス部門において、一部案件の繰り延べがあったことなどの影響を受けたものの売上・経常利益ともに前年同期比並みに推移。
不動産他	1	2	3	1	6	5	保有不動産の売却を継続。

6. 2013年3月期 下期連結業績及び中間配当



(億円)

下期業績予想	今回 公表値	前回 公表値	増減額	増減率
経常利益	70	90	20	22%

鉄鋼製品の市況下落と
国内外子会社の収益減の影響

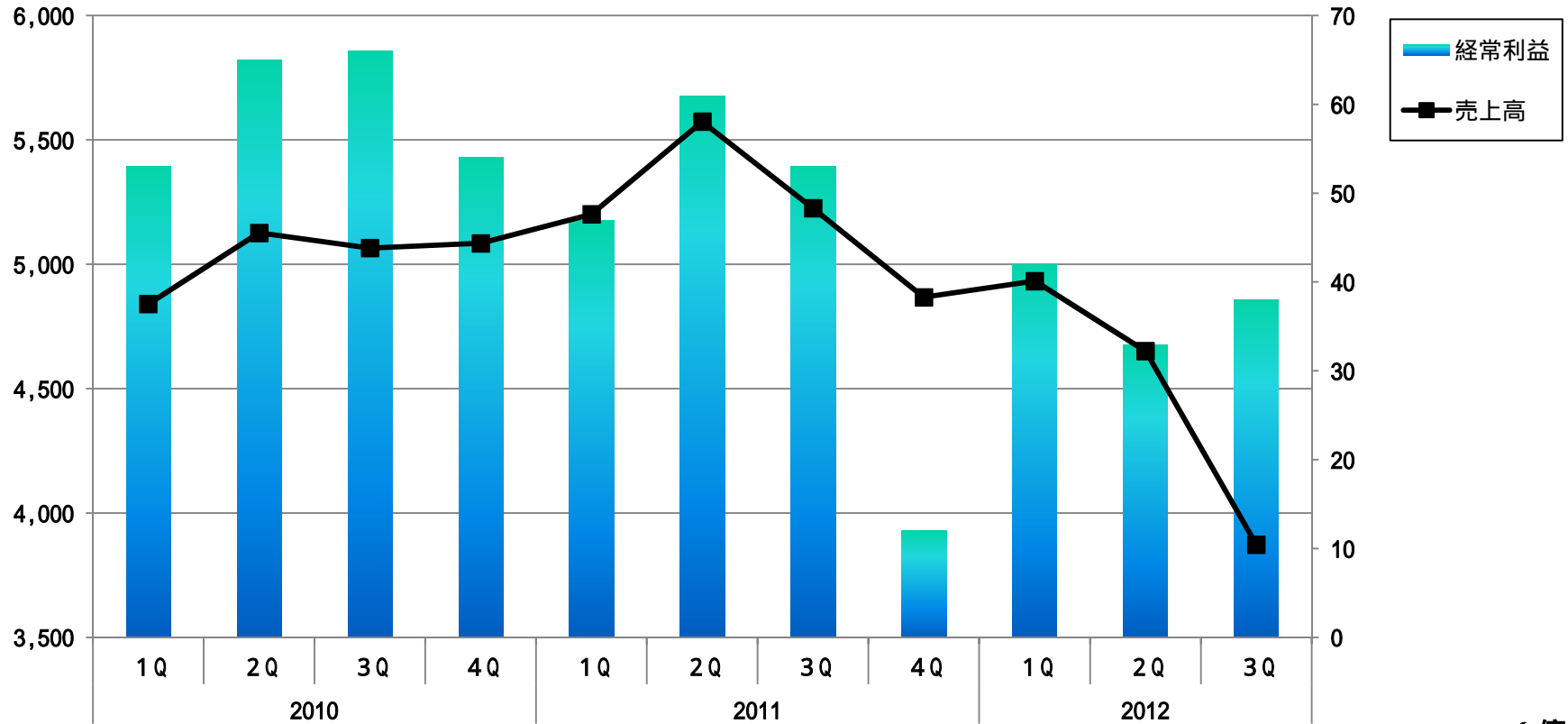
鉄鋼業界の動向

国内では、土木・建築分野において復興需要の本格化に至っておらず、総じて低調。加えて、輸出産業の不振により、全体としても低水準の需要に留まるものと予想。

輸出においては、需給バランスの調整に時間を要するため、早期の回復は未だに見込めない状況。

引続ききめ細かなサービスにより、建築分野を中心に国内需要を捕捉するとともに、海外においては遠隔地向け取引の拡大に努めるとともに、鋼板加工会社の機能を活かして、ユーザーに密着した加工・販売体制の充実に努める。原材料分野においては、鉄鋼原料を中心に三国間取引の更なる拡大を図るとともに、有望な投資案件については、引き続き積極的に取り組む。

7. 《参考》売上高・経常利益推移（連結）



(億円)

	2010年度				2011年度				2012年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	4,840	5,126	5,065	5,084	5,201	5,573	5,225	4,867	4,932	4,651	3,872	
経常利益	53	65	66	54	47	61	53	12	42	33	38	



JFE

* 本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって見通しと異なる場合があります。